

横浜国立大学「地域課題実習」へのご寄付のお願い

横浜国立大学の副専攻プログラム「地域交流科目」における「地域課題実習」は、 この 20 年間、学生が地域に飛び込み、地域の課題解決と地域の未来づくりに挑戦してきました。 そこで、さらに発展していくために、20 周年を機に、新たな取り組みを始めていきます。 あなたも、その挑戦を支える「応援団」の一員になりませんか?

あなたのご寄付で応援できること

1. 地域課題実習の学生たちへの応援

持続可能なまちづくり、環境保全、多文化共生――

- こうした地域社会の課題に、日々真剣に取り組む学生たちが、現在 450 名ほどいます。
- こうした学生たちがより充実した教育環境の中で学び、活動できるよう、あなたも後押しをしませんか?

2.「推し」プロジェクトへの応援

現在、年間30以上のプロジェクトが、横浜市内、神奈川県内、そして国内の地方において活動を実施しています。 あなたが住んでいる地域にも、横浜国立大学の地域課題実習の学生たちが活動をしていませんか?

3. 国際的な地域交流に向けて

本学の地域課題実習の取組みは、これまでにも国内および国外の大学においてご参照頂いています。 近年では、日本と同じように人口減少や地方創生に課題を持つ韓国の地方大学からも関心をいただき、本 学の地域課題実習の仕組みやプロジェクトの取組みを伝えるために教員・学生が渡航をしています。少し でも多くの学生が渡航でき、発表や見聞を広げる機会が得られるよう、ご支援をお願いします。

ご寄付いただいた方のお名前は、地域実践教育研究センターの「アニュアルレポート」や「ホームページ」に、 地域課題実習「応援団」として掲載します。それは、未来の地域づくりに関わった確かな証として、アニュ アルレポートは「横浜国立大学学術情報リポジトリ」に永く保管されます。

学生たちがその名を目にするたびに、多くの方に支えられていることを実感するでしょう。

いただいたご寄付は、当センターが運営する教育事業と地域活動の充実化に活用します。 **今日から、あなたの想いを地域の未来へ届けませんか?**

「募集要項」の詳細は、下記のサイトからダウンロードできます。

横浜国立大学「基金プロジェクト」サイト

https://kikin.ynu.jp/project/chikipj





「YNU 地域連携エキスポ 2025」出展広告 募集

地域で実践活動をする学生・卒業生・大学教員をはじめ連携する地域の方々、企業・行政等が一堂に会し、 活動紹介と交流を行う年に一度の特別なイベント「地域連携シンポジウム」を、地域課題実習 20 周年を 機に「YNU 地域連携エキスポ」へと進化させたいと思います。

出展者は、それぞれの活動内容を発表し、新たな出会いが生まれ、学びがつながる機会ときっかけをつく れます。このイベントに出展したい団体・企業・行政等の皆様を募集します。

*出展を通じて頂く広告費は、当センターの教育事業・地域活動の充実化に使わせて頂きます。











対面での交流 会場で直接の交流・ 会話・出会い

取組みのアピール 大学生など多様な 方々に向けた発表

CSR・地域貢献 SDGs や地域等に おける取組みを PR

オープンイノベーション 新たな発想・気づきが 早期事前受付の方に

WEB リンク 生まれるかも! リンク設定の特典あり

●「YNU 地域連携エキスポ 2025」の特徴:

- ・昨年度までの「地域連携シンポジウム」を「YNU 地域連携エキスポーへと進化発展
- ・地域課題実習に履修・参画する学生数:450 名超
- ・今年度は地域課題実習 20 周年を祝した地域課題実習の **OBOG の参加**
- ・昨年度のシンポジウムの**ウェブサイトへの訪問者数:1050 人**

●募集期間: 2025 年 11 月 3 日まで (早期事前申請された方には特典あり!)

●出展区分・料金:出展区分は「複数組み合わせ」が可能です。例:A+C+D/C+G

出展区分	募集枠数	展示	ピッチ	出展スペース・環境	出展広告料
A.展示1.8m	6	\circ		1.8m幅ハイテーブル+背面壁(A1パネル等設置可)	10万円
B.展示1m	6	\circ	無	イーゼル展示(A1パネル可)	5万円
C.WEB掲載	8	-		スライド1枚/リンク付/2ヶ月掲載	8万円
D.ピッチ3分(Hall)	2	-	+	メディアホールにおけるスクリーンを用いたピッチ	10万円
E.ピッチ2分 (Hall)	2	-	有	(スライド多数可能)	5万円
F.ピッチ2分 (Cafe)	7	-	有(口頭	カフェエリアにおけるピッチ	2万円
G.ピッチ1分 (Cafe)	6	-	のみ) ガンエエッグにおけるこうチ		1万円

^{*}本学副専攻プログラム「地域交流科目」の「修了生」が在籍する団体は出展広告料を2割 OFF

「募集要項」の詳細は、下記のサイトからダウンロードできます。

横浜国立大学:「広告募集」サイト

https://www.ynu.ac.jp/about/koukoku/



未来の地域を共に育てる パートナー募集

Partners in Nurturing the Communities of the Future



地域実践教育研究センター発行媒体への広告 募集 ~ 「未来の地域を共に育てるパートナー募集」 ~

「第 2 弾」として 2026 年 4~5 月〆切で HP 掲載分のみ募集 予定あり (2026 年掲載分)

横浜国立大学では、地域実践教育研究センターが運営する副専攻プログラム「地域交流科目」の「地域課題実習」を中核として、学生たちが地域に飛び込み、課題解決と未来づくりに挑戦する実践型教育をしています。

この取り組みを持続・発展させるため、センター公式発行媒体において広告を掲載し、これらの活動を応援してくれる企業・団体を募集します。<u>学生や地域への認知度向上、企業・団体の CSR・地域貢献としていかがでしょうか。</u>



- ・副専攻プログラム「地域交流科目|履修案内
- ・地域実践教育研究センター「ANNUAL REPORT」

ロゴ掲載 1年間掲載,長期保管



・地域実践教育研究センター ホームページ

S・A 枠 優先掲載 リンク設置 ,1 年間掲載

募集が切:2026年1月15日(木)

※「早期事前エントリー」 〆切:2025 年 12 月 15 日 (月)

区分	募集枠数	掲載サイズ	HP上の掲載	掲載料金(年間)
S	2枠	縦75mm×横198mm	ロゴ・固定・リンク	50万円
Α	6枠	縦36mm×横198mm		20万円
В	9枠	縦36mm×横 64mm	ロゴ・スライド式・リンク	10万円
С	6枠	縦18mm×横 64mm		5万円

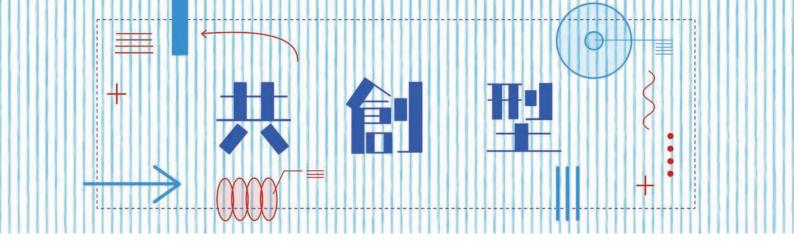
*本学副専攻プログラム「地域交流科目」の「修了生」が在籍する団体は掲載料金を2割引

「募集要項」の詳細は、下記のサイトからダウンロードできます。

横浜国立大学:「広告募集」サイト

https://www.ynu.ac.jp/about/koukoku/





横浜国立大学 地域課題実習「共創型プロジェクト」募集要項(概要版)

人口減少が進む時代において地域課題を解決し持続可能にしていくためには、社会におけるそれぞれの立場やスキルを活かして貢献することが必要です。横浜国立大学においても教育、研究に加え、地域貢献を積極的に取り組んでおり、特に副専攻プログラム「地域交流科目」における「地域課題実習」では、2004(平成16)年度から横浜市内・神奈川県内をはじめ国内外における各地域の諸課題の解決に取り組んできました。地域課題実習を履修・参画する学生が2025年度には履修者が450名を超え、30以上あるプロジェクトには幅広い分野の活動が行われています。地域課題実習20周年を踏まえて、この流れをより一層地域へ還元するため、新たな枠組みを設けました。それは企業・行政・団体が大学と連携して共同で地域課題を解決していく「共創型プロジェクト」の枠組みです。

募集内容

新設する「共創型プロジェクト」は、**貴団体が提案・設定する地域課題・活動内容・対象地域を大学へ ご提案いただき**、採択後に地域課題実習の1プロジェクトとして非常勤教員の伴走支援をして、1年間を 通じて貴団体と学生たちが共創して地域課題を解決していく活動を実行いただけます。

この共創型の活動は、貴団体の地域社会への貢献事業(CSR)として位置付けることも可能です。大学生の柔軟な発想力と活力、そして大学が持つ専門的な知見を掛け合わせ、地域課題を解決するための活動を行いませんか。

(1) 募集申請の締切日: 「申請書 | 提出〆切: 2025 年 12 月 15 日 (申請前におけるご相談は随時お受付しています。)

(2) 募集対象: 企業、自治体、NPO法人、一般社団法人、自治会、等の団体

(3) 採択数: 年間数件を採択予定。

(4) 拠出金: 1プロジェクトあたり:原則 100 万円 / 年(交通費・材料費等は別途)

(5)プロジェクト活動期間: 4月初旬~翌年2月末(約1年間)/継続申請あり

(6) 採択基準: 教育事業に適する内容・連携体制・地域との協働可能性 等

連絡先(ご相談・お問い合わせ先)

メールの場合: chiki-ct@ynu.ac.jp (地域実践教育研究センター) お電話の場合: 045-339-4455 (産学・地域連携課地域連携係)

「募集要項」の詳細は、下記のサイトからダウンロードできます。

地域実践教育研究センター:ホームページ

https://www.chiki-ct.info/donation

